

# センター通信

2018年11月30日

## I. センターの近況(事業運営等)

(1) 会員の状況(人)

**年度目標 3,050**

	9月末	10月入会	10月退会	10月末現在
男	2,094	9	9	2,094
女	890	13	3	900
合計	2,984	22	12	2,994

(2) 事業実績(千円)

**年度目標 958,000**

	10月実績	昨年実績	増減	10月累計実績	昨年累計実績	増減
公共	36,863	35,565	3.6%	214,318	215,548	-0.6%
民間	59,623	51,721	15.3%	353,169	353,541	-0.1%
合計	96,486	87,286	10.5%	567,487	569,089	-0.3%

前年同月差 9,200

前年度累計差 △1,601

○公共事業は、選挙や植樹樹除草の減額があったが、公園清掃業務やごみカレンダーの配布が増加し、約130万円の増。

○民間事業等は、桜美林大学のトレーニングセンターの契約終了や農協精米センターの派遣への移行により減額があったが、住宅供給公社の清掃や、先月先々月天候の影響で実施できなかった除草や植木の分の実施があり、790万円の増。

(3) 派遣実績(円)

	賃金(円)	手数料(円)	就業実人員(人)	就業延人員
10月	4,185,535	578,546	88	1,166
累計	27,314,950	3,789,327	133	7,506

(4) 安全就業

**年度目標 傷害事故+賠償事故19件以下**

傷害事故 14件

賠償事故 8件 家事援助・駐車場管理は各1件。植木剪定・除草各3件

## II. 行事情報

(1) イベント情報

12/2(日) 10時～ まちカフェ！ 市庁舎  
3/2(土) シルバー交流まつり フォーラム

(2) 研修等の日程

12/6(木) 14時～ 役員専門委員会合同会議

## III 研修報告

現在、定例日研修で行っている認知症サポーター養成講座の修了者に、フォローアップの講座として認知症ステップアップ講座を3回シリーズで開催しました。認知症になると、進行の状況によって本人の状況は変化していきますが、どこから始まり、どこで次の段階に移行したのか明確にわかるものではなく、墨で字を書くと、徐々に濃い黒から擦れて薄くなって行くように変化していきます。

その状態を、知って安心認知症の冊子を使い、認知症ケアパスの一番初期の境界状態（Aタイプ）、軽度認知症（Bタイプ）、中程度認知症（Cタイプ）を、3回に分けて勉強しました。1回目の研修では、初期のAタイプは日常生活はいままでどおり継続する生活が可能です。運動や食事、睡眠などの生活習慣を整えることで、その状態の維持の期間が変化していくことを学びました。2回目の研修では、軽度認知症（Bタイプ）を学習しましたが、認知症の当事者で今は退会している元会員の鈴木さんから、駐輪場の就業中の休憩時間に、突然、自分のことや今いる場所がわからなくなってしまい、自分で市民病院を受診したが、直ぐに手術が必要な訳でも、直ぐに死ぬ訳でもないのに、落ち込むことはことはなかったとの話をうかがいました。鈴木さんの元々の性格が、前向きで明るいので、笑いが絶えない研修の時間になりました。3回目は、認知症の人のサポート実践ワークシートを使い、認知症の人との出会いや会話の場面でどのように接したら良いのかをグループで話し合い、発表しました。私たちは相手が認知症の人だからと、構えてしまい難しく考えてしまいがちですが、普通に同じように接することが大切なことを勉強しました。